

平成27年9月13日執行

山形市長選挙 選挙公報

山形市選挙管理委員会

山形市長は市民第一に！市民の応援団 しがらみのない人でなければならない



五十年ゆとり

経歴

- 昭和45年
山形市立商業高等学校卒
- 昭和63年
遠藤としあき山形後援会事務局次長
- 平成7年
衆議院議員遠藤としあき代議士秘書
- 平成13年
ラーメンゆうじ 経営
(株式会社山形県観光物産会館内)

役歴

- 山形市立商業高等学校PTA会長
- 前建設政務次官衆議院議員
遠藤としあき代議士秘書
- 自由民主党山形支部元事務局次長
- 自由民主党元気な山形の会元幹事長
- 山形市立商業高等学校元応援団長
- 山形市立商業高等学校元応援団顧問
- 山形市立商業高等学校元女子バレー一部
保護者会 会長
- 山形市南原町三丁目(元町内会長12年)

行政改革

- 市長6割、市議会議員4割の報酬削減。
- 議員定数を20名。
- 現行の保育料を半額。

介護施設

- 国民年金でも安心して入れる介護施設の整備。

観光事業

- 山形の表玄関として、東北中央自動車道山形上山インターに、国道13号線へ乗り入れ可能なパーキング・サービスエリアつき道の駅を建設。
- J1サッカー場・スポーツ関係施設を、交通事情を考慮した蔵王地区・滝山地区へ建設。
- 山形市独自の観光産業の立ち上げに際し、霞城公園内外近辺を基に桜のある街、歴史的建造物(七日町・八日町・桶町・花小路)や料亭、文翔館を映画・テレビのロケ地として整備し全国発信。

遠藤としあき代議士、亡きおじの吉村市長、派閥の違う二人の政治家から学んだ政治倫理をもとに活気あふれる山形市をつくります。

かえる！変わる！『健康医療先進都市』世界に誇る健康・安心の町に！！ 人口30万人都市に！！



さとうひろ

1 地元企業の活性化と新たな企業の創出

- 重粒子がん治療施設を中核とし、最先端医療や医療産業、製薬会社、食品産業等の拠点都市にします。
- 航空・宇宙関連産業を誘致し、新たな雇用を創出します。
- 農業戦略本部を設置し、農業マッチング支援販路開拓、担い手育成などを積極的に推進します。
- 仙山線の強化と高速化に挑戦し、観光や産業政策において仙山交流を活発化します。

3 健康寿命を伸ばし、安心して歳を重ねられるまちに

- バス、鉄道の増便や利便性の向上など、JRや民間の事業者と連携し公共交通を再生します。
- 一人暮らしのお年寄りへの「見守り」強化や、いわゆる「買い物難民」を出さないために地域ごとの対策強化を行います。
- 町内会や病院、NPO、民間企業などの連携を推進し「地域包括ケア」の確立を目指します。
- グランドゴルフやパークゴルフ、ソフトボールなどの各種スポーツ環境を向上させます。

2 県都に相応しいトップクラスの子育て環境に

- 9月から予定されている保育料値上げ(月額最大5,000円)を撤回します。
- 第3子以降の認可保育所と幼稚園の保育料について、同時入園要件を撤廃し完全無料化を行います。
- 市外からのふるさと納税10億円。教育と子育て支援の財源とします。
- 屋内型児童遊戯施設を市内南部に設置します。

4 新たな都市計画で活力ある県都へ

- 市街化調整区域の見直しによる宅地化と産業団地造成など、土地の有効活用を進めます。
- JR山形駅前再開発と「日本一の観光案内所」を設置しまちの賑わい創出を進めます。
- コンサートなどイベントも開催できるサッカースタジアムや、農業観光拠点となる道の駅など人の集まる施設整備を進めます。

主な経歴

- 平成12年3月 / 東京大学法学部卒業
- 平成12年～15年 / 通商産業省(現経済産業省)入省
- 平成15年～17年 / おにぎり専門店経営
- 平成17年～19年 / 日本経営合理化協会
- 平成19年～23年 / 東京財団研究員

※平成23年山形市長選挙にて36,559票で次点。以降、街頭での辻立ち、ミニ集会等市内隅々を回り地域活動を続け現在に至る。

●家族 / 妻・子供(3歳)

さとう孝弘ホームページ

<http://www.sato-takahiro.jp/> さとう孝弘 検索



たか ひろ

平成27年9月13日執行

山形市長選挙 選挙公報

山形市選挙管理委員会



梅津ようせい

うめつ ようせい

48歳

地元やまがたのチカラ! オール山形でがんばろう!

1 山形の持つ高い潜在能力・地域力を高める!

● 県と連携したフル規格化新幹線(気象変化に強い新幹線を整備検討)
● 農林業振興会議を設置。市の農林業戦略の司令塔に
● 国連関連縮小会議などを招へいし、平和都市やまがたを飛躍・発展
● ユネスコ映像文化創造都市として文化の香る街づくり

2 ドキドキ山形! 魅力ある県都のまちづくり

● 県と連携したホームとなるサッカー専用スタジアムを建設
● 屋内型児童遊戯施設を南部地域へ整備
● 若者・子育て世代を対象に空き家活用優遇など定住人口増
● 第1子出産一時金を独自増額・第2子保育料はさらに減額へ(保育料値上げ案は撤回)

3 暮らしやすさナンバーワン! 中核未来都市山形へ

● 東西交通、東回り循環線など交通・流通網の充実
● 小中学校エアコン設備設置事業の前倒し実施
● 救急指令(119番)体制の更なる強化
● 文化・スポーツ活動を行う「市民の日」を制定(公共施設を無料開放)

【プロフィール】

S42. 2 山形市印役町にて庄四郎・晴美の次男として生まれる
現在、山形市飯田在住
蔵王一小、蔵王一中、山形東高卒業
H 2 慶應義塾大学法学部卒業(小林節ゼミ) 防衛省(庁)入省
H 5~6 米国ジョージ・ワシントン大学 客員研究員
H20~22 外務省軍縮不拡散・科学部生物・化学兵器禁止条約室長
H22. 7 参院選山形選挙区に出馬 山形市で最多票を得る
H22. 11 農林水産大臣秘書官(政務)
H25. 1~ 行政書士 梅津ようせい事務所を開業
現在、山形県防災士会会長として社会活動中 東北福祉大学特任講師を勤める

詳しくは ホームページ 梅津ようせい 検索

政策実現のための覚悟 → 市長退職金は返上し、子育て支援、女性の社会参画事業へ活用
→ 絶え間ない行財政改革を実施(遊休地の売却や効率的活用など)



投票日 9月13日(日) 午前7時~午後8時

ただし、蔵王6・7、東沢3・4、西山形2、大曾根2、高瀬3・4の各投票所は午後7時まで。

期日前投票

9月12日(土)まで

投票所の場所	投票時間
山形市役所1階	午前8時30分 ~午後8時
霞城セントラル1階	午前9時30分 ~午後8時

*期日前投票は、投票用紙に候補者の氏名を記入してください。

◎投票所入場券をお持ちください。
キリトリ線(ミシン目)より切り離してお持ちください。
お持ちでない場合でも、選挙人名簿に登録されていることが確認できれば、投票できますので投票所においでください。

投票日当日の投票は○印のゴム印で!

投票用紙に候補者氏名が印刷してあります。
投票したい候補者氏名の上の欄に備え付けてある○印のゴム印を押してください。

注1 二人以上の候補者に○をつけたり、○以外の記号(△、□、×、●など)や文字をつけたり、あるいは、○のほかにこれらの記号や文字をつけたりした投票は無効になります。

注2 まちがって○をつけたときは、⊖または⊗のように消したうえで、投票したい候補者の氏名の上に改めて○をつけてください。

				○をつける欄	山形市長選挙投票 注意 一 投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の○をつける欄に○の印をつけること。 二 ○のほかに何も書かないこと。
福	秋	宮	山	候	
島	田	城	形	補	
四	三	二	太	者	
郎	郎	郎	郎	氏	印
				名	